



I 人生は伏線回収【2年生修学旅行2月2日(月)～4日(水)】

今年度も広島・京都へ2泊3日の修学旅行へ行ってきました。広島では被爆体験の語り部として長く活動されている梶本淑子さんのお話を聴く機会に恵まれました。

「あの日」14歳の少女が体験した死の恐怖は、95歳になられた今でも昨日のことのように鮮明に記憶されていて、聴いている私たちもその時の凄まじい情景が目に見えるようでした。また、これまで特に気にも止めずに「戦後」ということばを使っていたわたしは、「今年は戦後80年と言われますが、90年、100年と、これからも『戦後』が続くことを願います。」という梶本さんのことばに、はっとしました。「戦後」は当たり前が続くものではないということを改めて痛感し、今を生きるわたしたちは次の世代へ恒久平和をつなぐ責任があるという決意を新たにしました。

最終日に退蔵院で座禅体験を行いました。わたしたちに指導をしてくださった若い修行僧のかたが、ご自分の体験をもとに「伏線回収」という話をされました。

「伏線」とは、小説や映画などで、序盤に一見何の関係もないような出来事や人物が出てくることがありますが、それが後々主人公にとって重要な意味をもつことだったり、話のカギを握ることだったりする手法のことです。(物語の終盤に「ああ、ここにつながるのか!」と合点がいく仕掛けです。)とても辛いことや悲しいことがあると、そのことばかりに執着しがちですが、「その経験が自分を変えるきっかけになったり、人生の転機になったりと、あとから考えると自分にとって必要な伏線だったのだと気づくときがきってくる。だから、今どんなに大変だと思っても、諦めたり途中で投げ出したりしないでほしい」と語られました。

人生は楽しいことばかりではなく、時には上手くいかないことも失敗することもあります。その経験の意味すら分からないこともあります。けれど、いずれその答えは分かる時がきつと来る。だから、今はそれらが「伏線回収」となって自分を大きく成長させてくれると信じて乗り越えていくことが大切だと教えてくれました。誰もが自分の人生の『主人公』です。今やれることを精一杯やることで毎日が充実し、おのずとキラキラ輝く主人公になれるのだと思います。



2 職場体験【1年生 1月21日(水)～1月22日(木)】



〔生徒の感想より〕

- スタッフの皆さんがお客様の気持ちを考えて作業している姿がとても勉強になりました。
- 子供一人一人に個性があり、少し話すのが難しかったけど2日目から楽しく話することができてよかったです。また、寝かしつけでは、1日目はだれも寝かせることができなかったけど、2日目は1人だけ寝かせることができました。でも、毎日何人も寝かしつけができて先生はとてすごいと思いました。
- 利用者の人と会話をして、心を開いてもらうことが難しかったです。人と交流することは大切だなと思いました。
- 商品を作るとき失敗してはダメなので、緊張しました。同じダイアックスの班の人と友達になった。南中の人とたくさん交流してみたい。
- 電照菊の職員の方は、自分たちと比べものにならないくらいの速さで作業をしていたので、すごかったです。
- 南中学校のみんなと緊張してあまり話することができなかったのも、また交流する機会があれば、もっとみんなと話したいと思いました。

2・3月の主な学校行事等(予定)

2月17日(火) 3年後期期末考査
学習室校外学習
18日(水) 3年後期期末考査
19日(木) 〃
実践交流会
20日(金) 常任委員会
26日(木) 3年生を送る会・クラスマッチ
27日(金) 生徒集会

☆SC 来校(水曜日：18日・25日)

3月 2日(月) 職員会議・安全点検日
4日(水) 1・2年後期期末考査
5日(木) 〃
6日(金) 〃
10日(火) 公立一般入試
11日(水) 公立個性重視の特別試験
12日(木) 卒業式練習・3年修了式
13日(金) 卒業式
18日(水) 大掃除(窓ふき)
19日(木) 大掃除(ワックスがけ)
24日(火) 修了式・生徒集会・職員会議

☆SC 来校(水曜日：11日)

※行事等については、都合により変更があります。ご了承ください。

